

✿富雄中学校区

めざす子ども像

『命や人を大切にする子』『感謝の気持ちを大切にする子』『夢に向かって進める子』『富雄を愛する子』

▶富雄中学校区 地域教育協議会

地域・子どもの現状	○教育熱心な家庭が多く、習い事、塾、スポーツに高い関心を持ち「忙しい子ども」の姿が見られ、多様化する家庭環境に置かれる子どもたちの、限られた人間関係に伴うコミュニケーション力の不足や生活環境からくる体力不足を補う方策の必要性を感じる。 ○潜在的な地域の高い教育力がありながら、学校、子ども達の学びへ十分にはつなげられていない。
伸ばしたい子どもの具体的な力	○自分の言葉を相手に伝えるコミュニケーション力 ○夢を持ち、将来に向かって努力する力 ○命を大切にし、思いやりと感謝の心をもって助け合う力 ○地域の歴史、文化に誇りを持ち、地域の一員として自ら考え、行動する力
取組内容	○自治会や各種団体との連携により、充実した教育環境の獲得に努める ○社会教育施設と連携した防災教育を継続する ○基礎学力の獲得につなげるため、校園の図書室を活用した支援を進める ○地域全体の学習意欲向上のため「漢検」を実施する ○歴史学習を通して地域に誇りを持ち、世代を超えた学びの機会を作る



▶富雄中学校 運営委員会

学校園・子どもの現状	○教職員、保護者も地域教育協議会の活動を理解し、協働で取り組みが推進できるようになった。 ○本事業の様々な活動をとおして、生徒達は地域の方を身近に感じ教育の一部を支援してもらっていることを意識し、感謝をしている。また、地域活動と共にボランティア精神も培われおり、それらの活動は、少しずつ活発になってきている。自分の考えを大人たちと交流する機会も少ないことでコミュニケーションの取り方に課題もあったりするが、今の関わりの中で着実に力をつけている。
伸ばしたい子どもの具体的な力	○自ら学び、考え、判断し、行動する力 ○あたたかい心や公の心を育てる ○自他の生命と体を大切にする力 ○手ごたえのある夢を持ち、たくましく生きる力 ○奈良で学んだことを誇らしげに語れる力
取組内容	豊富な地域人材を活用し、「ボランティア活動」や「放課後学習」など、地域の大人と触れ合い、つながりを深めることで子どもたちのコミュニケーション能力を伸ばし、地域力の向上につなげていきたい。



▶富雄北小学校 運営委員会

学校園・子どもの現状	○本校区の子どもたちは恵まれた環境に育ち、習い事や塾通いの児童が多いが、地域行事や子どもボランティアに参加する児童は固定化してきている。 ○運動場の狭さに起因する児童の体力不足・敏捷性の不足が見られる。 ○多くの地域・保護者ボランティアの方々とのふれあいを通してつながりが出てきたが、積極的にコミュニケーションをとろうとする児童ばかりではない。
伸ばしたい子どもの具体的な力	様々な事業を通して、富雄の『人・もの・こと』に出会い、体験や経験を通して学びを深めたい。その中で地域に誇りをもつとともに、感謝の心、他人を思いやる心、命を大切にすることを育み、心身ともに自分の考えを表現できる力。
取組内容	○地域の人材や保護者ボランティアを活用して、子どもたちがより学びに興味をもち、地域に誇りやつながりを感じられる事業内容にする。 

▶鳥見小学校 運営委員会

学校園・子どもの現状	本校の子どもたちは、習い事や塾、各種スポーツ活動などに通い、知識が豊富で運動能力に長けている子どもが多い。その一方で、人とうまくコミュニケーションがとれない子どもも多い。地域の方は、学校に対しての関心度も高く、安全安心な街作りのために協力的である。地域コーディネーターと学校とが連携を密に取ることにより、地域ボランティアの方も多数来校し、学習環境・校内の環境整備に協力をしていただき、児童を取り巻く学習環境も整備されてきている。
伸ばしたい子どもの具体的な力	○ 将来の夢に向かって、自ら意欲的に学習に取り組む力 ○ 友達を認め、支え合い、繋がるためのコミュニケーション力 ○ 鳥見・富雄を愛し、自ら進んで地域を良くしていこうとする実践力
取組内容	○ 体験学習事業 ○ 環境整備事業 ○ 学習支援ボランティア事業 ○ 図書活動支援事業 ○ 幼小中連携事業 ○ 子ども安全見守り事業 

▶富雄北幼稚園 運営委員会

学校園・子どもの現状	○ 保護者は、幼児教育と共に子育ての支援の場としての幼稚園を期待されている。地域の方々と協働して、豊かな活動が実施できるようにしている。 ○ 園児は素直で人なつっこい性格である。核家族化や就労化が増加し、近隣の人々との触れ合いが希薄であったり、初めての活動に戸惑いや不安が見られコミュニケーション能力が低かったりする。
伸ばしたい子どもの具体的な力	・心身ともに健康で生き生きと遊ぶ。 ・なかまと共にやり遂げる。 ・明るく優しく友達を思いやる。 ・多様な方法で表現する。 ・自然や社会の事象に興味をもち、感動する心を持つ。
取組内容	○ 地域の教育力を活用した日本の文化や本物に触れる様々な体験活動を計画的に実施し、豊かな心が育つ事業内容にする。 ○ 花や野菜の栽培活動、菜の花プロジェクト等の体験の中で、環境の循環のしくみを知り、人とかわりながら自ら意欲を持って活動できる事業にする。



▶鳥見幼稚園 運営委員会

学校園・子どもの現状	○ 花植えや交流活動など、地域の方々が進んで協力してくださるおかげで、幼児も地域の方へ親しみをもち、積極的に活動に参加するようになってきている。 ○ 絵本や物語への興味に個人差が大きく、絵本の読み聞かせに集中したり楽しさを感じたりしにくい幼児が増えてきている。 ○ 自己有能感が低く、不安感や苦手意識が強く集団参加がしにくい幼児が増えてきている。
伸ばしたい子どもの具体的な力	○ 周囲の環境や文化・物語などに関心をもち、豊かな感性を育む。 ○ 毎日の生活の中で、身体諸機能を十分に動かし、健康な心と体を育む。 ○ 地域の方・小中学生など様々な人への親しみを深め、温かいかわりの中で、自己有能感やコミュニケーション能力を高める。
取組内容	○ コーディネーターと園・地域諸団体・ボランティアとが連携を取り合い、幼児が直接体験を通し、「人のぬくもり」「楽しさ」「笑顔」「自分らしさ」などを感じ味わえる取り組みを行うことで、先の学びの基礎作りを行う。 ○ 幼児が自ら関わろうとするような、心動かされる環境を園内・園外ともに見直し、整備を行う。

